

第 4 次国有林野施業実施計画書

(天竜森林計画区)

計画期間	自	平成26年 4 月 1 日
	至	平成31年 3 月 31日

関 東 森 林 管 理 局

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの 伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量.....	1
(1)	伐採造林計画簿	1
(2)	水源涵養 ^{かん} タイプにおける施業群別面積等	1
(3)	水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
(4)	伐採総量	3
(5)	更新総量	4
(6)	保育総量	4
3	林道の整備に関する事項	5
4	治山に関する事項	7
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	8
(1)	保護林の名称及び区域	8
(2)	緑の回廊の名称及び区域.....	9
6	レクリエーションの森の名称及び区域	10
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	16
8	その他必要な事項	17
(1)	施業指標林、試験地等.....	17
(2)	フィールドの提供	20
(3)	森林共同施業団地	20
(4)	その他	21
附 属 資 料		
(1)	国有林野の現況	24
(2)	機能類型別の国有林野の現況	37
(3)	林道等の現況	38
(4)	収穫予想表	38
(5)	地元施設等の現況	38

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域については、別添国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、別添伐採造林計画簿に示すとおりである。

(2) 水源涵養^{かん}タイプにおける施業群別面積等

(単位：面積ha、伐期齢 年)

施業群	面積	取 り 扱 い の 内 容	伐期齢又は回帰年
スギ長伐期	1393.86	伐期齢の長期化による皆伐及び新植	90
スギ分散伐区	298.89	伐採面積の縮小、モザイク的配置	45
ヒノキ長伐期	2069.31	伐期齢の長期化による皆伐及び新植	100
ヒノキ分散伐区	825.3	伐採面積の縮小、モザイク的配置	60
カラマツ長伐期	15.12	伐期齢の長期化による皆伐及び新植	100
スギ複層林	613.51	水源涵養機能に配慮した非皆伐	45～90
ヒノキ複層林	1587.06	〃	60～120
その他複層林	14.82	〃	60～100
ぼう芽分散伐区	62.72	伐採面積の縮小、モザイク的配置	25
天然林漸伐分散伐区	473.01	伐採面積の縮小、モザイク的配置、伐採率の縮小	70
択伐	5266.43	(注1)	回帰年は定めない
その他	255.52	(注2)	定めない
合計	12,875.55		

(注) 1 択伐施業群の伐採は森林の管理経営の指針で定める伐期齢以上とし、水源涵養機能の発揮に配慮しつつ隣接林分の主伐、間伐時に併せるなど適時に行うものとする。

2 保護樹帯の伐採は、保護樹帯設定基準によるものとする。

3 面積は林地面積を計上している。

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	上限伐採面積	摘要
スギ長伐期	77	
スギ分散伐区	33	
ヒノキ長伐期	103	
ヒノキ分散伐区	69	
カラマツ長伐期	1	
スギ複層林	68	
ヒノキ複層林	132	
その他複層林	1	
ぼう芽分散伐区	13	
天然林漸伐分散伐区	34	
択伐	527	
その他	26	
合計	1,084	

注) 契約に基づいて主伐を実施する分収林については、水源涵養機能の発揮に支障がない限り、上限伐採面積に含めないことができるものとする。

(4) 伐採総量

(単位：材積 m^3)

区 分		林 地					林地 以外	合 計
		主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ		—	8,772 (88.59)	8,772				
自然維持タイプ		—	92 (1.23)	92				
森林空間利用タイプ			20,546 (320.26)	20,546 (320.26)				
水源涵養 タイプ	スギ長伐期	—	22,437	22,437				
	スギ分散伐区	80,456	3,084	83,540				
	ヒノキ長伐期	—	34,202	34,202				
	ヒノキ分散伐区	28,950	12,867	41,817				
	スギ複層林	2,564	8,169	10,733				
	ヒノキ複層林	1,403	19,410	20,813				
	ぼう芽分散伐区	308	—	308				
	択 伐	—	11,326	11,326				
	そ の 他	—	2,359	2,359				
	計	113,681	113,854 (1228.17)	227,535				
合 計		113,681	143,264 (1638.25)	256,945	14,600	271,545	—	271,545
年 平 均		22,736	28,653 (327.65)	51,389	2,920	54,309	—	54,309

(注) () は、間伐面積(ha)である。

(再掲) 市町村別内訳

(単位：材積 m^3)

市 町 名	林 地					林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
浜 松 市	113,061	133,247	246,308				
掛 川 市	—	4,731	4,731				
袋 井 市	421	278	699				
湖 西 市	—	683	683				
森 町	199	4,325	4,524				
合 計	113,681	143,264	256,945				

(注) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(5) 更新総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成	—	—	—	238.51	238.51
	複層林造成	—	—	—	11.54	11.54
	計	—	—	—	250.05	250.05
天然 更新	天然下種第1類	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	—	—	—	—	—
	ぼう芽	—	—	—	11.53	11.53
	計	—	—	—	11.53	11.53
合 計		—	—	—	261.58	261.58

(6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下刈	5.94	—	13.60	888.59	908.13
	つる切	1.51	—	3.66	18.08	23.25
	除伐	1.04	—	10.98	39.15	51.17

3 林道の整備に関する事項

基 幹 ・ その他別	開 設 ・ 改 良	路 線 名	箇 所 (林班)	延 長 (m)	備 考
基 幹	開 設	西 俣 (戸 中 山 西 俣)	773外	1,700	(格上)
	小 計		1 路線	1,700	
	改 良	扇 山 (扇 山)	57外	10	
		扇 山 (本 坂)	35外	10	
		扇 山 (平 山)	45外	10	
		門 桁 (都 沢)	338外	30	
		京 丸 (京 丸)	516外	30	
		京 丸 (伊 老 沢)	389外	30	
		杉 川 (杉 川)	568外	30	
		戸 中 山 (白 倉 山)	702外	30	
		戸 中 山 (戸 中 山)	786外	30	
		戸 中 山 (戸 中 山 併 用)		20	
		瀬 尻 (瀬 尻)	842外	30	
		瀬 尻 (椎 ヱ 沢)	876外	20	
		瀬 尻 (瀬 尻 併 用 2 号)	844外	10	
		和 山 間 (地 八 支 線)	825外	30	
		和 山 間 (地 八)	837外	30	
		西 俣 (戸 中 山 西 俣)	773外	30	
	小 計		16路線	380	
そ の 他	開 設	日 比 沢	28	600	
		田 京 沢	498外	1,500	
		金 剛 沢 支 線	515外	300	
		三 沢 支 線	257外	300	
		中 塚	281外	1,500	
	小 計		5 路線	4,200	

基 幹 ・ その他別	開 設 ・ 改 良	路 線 名	箇 所 (林班)	延 長 (m)	備 考
そ の 他	改 良	奥 山 併 用	115外	10	
		尉 ケ 峰	79外	10	
		日 比 沢	30	10	
		金 剛 沢 支 線	515	20	
		金 剛 沢	508外	30	
		灰 縄	476外	20	
		小 俣	559外	20	
		ヨ ナ シ 沢	399外	20	
		洞 木 沢	516外	20	
		オ ク ト 沢	307外	20	
		玄 馬	585外	20	
		入地（スーパー林道側）	467外	10	
		ミ ヤ ノ 沢	398外	10	
		田 京 沢	503外	10	
		小 俣 支 線	566外	10	
		奥 山	623外	10	
		瀬 尻 新 開 線 併 用	844外	10	
		瀬 尻 1	876外	20	
		黒 沢	741	90	
		地 八	840外	30	
		白 倉 山 支 線	715外	20	
		戸 中 山 支 線	802外	20	
		オ ツ ボ ギ	842外	30	
		長 達	863外	10	
		樽 口	876外	20	

基 幹 ・ その他別	開 設 ・ 改 良	路 線 名	箇 所 (林班)	延 長 (m)	備 考
そ の 他	改 良	奈 良 代	746外	20	
		雲 路	829外	20	
		三 沢 支 線	256外	10	
		杉 沢	227外	10	
		中 塚	281外	10	
	小 計		30路線	570	
計	開 設		6 路線	5,900	
	改 良		46路線	950	

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

4 治山に関する事項

(単位：保安林の整備 ha、保全施設 箇所)

位 置 (林 班)	区 分	工 種	計 画 量
304、306、307、358、377、384～386、389、 411、417、418、423、432、433、437、453、 551、552、624、626、630～632、636、 746、749、750、756、796、797	保安林の整備	本数調整伐	301ha
503、614、615、617、620、622、623	保 安 施 設	溪 間 工	4箇所
		山 腹 工	11箇所
合 計	保 安 林 の 整 備		301ha
	保 安 施 設		15箇所

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

当計画区には、森林生態系の遺伝資源の保存、植物群落の保護を図ることを目的として、下記のとおり保護林を設定しており、貴重な天然林等の自然環境維持に配慮しながら適切に保存、保護を図っていくこととする。

種 類	名 称	既 設 ・ 新 設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
森 林 生 態 系 保 護 地 域	南アルプス てかりだけ 南部光岳	既 設	110.85	716 全 717 全	亜高帯の天然林であり、コメツガを主体にウラジロモミ、トウヒ等の針葉樹からなる。
森 林 生 態 系 保 護 地 域 計			110.85	1 箇所	
林 木 遺 伝 資 源 保 存 林	コガネ沢	既 設	28.21	329 い	ツガ、モミ等の針葉樹林が広がり、針葉樹に混じりブナやイヌブナ等の落葉広葉樹が混生している。
	白 倉	既 設	55.23	718 い	亜高帯の天然林であり、シラビソ、コメツガ、トウヒ等の針葉樹からなる。
林 木 遺 伝 資 源 保 存 林 計			83.44	2 箇所	
植 物 群 落 保 護 林	岩 岳 山 の アカヤシオ シロヤシオ	既 設	199.39	541い、542ろ、 543ろ、545ろ、 546ろ、547ろ、 559ろ、560ろ、 561ろ、 562ろ ₁ 、ろ ₂	ブナ、ヒメシャラ、ウラジロモミ、ツガ等の混生林で土壌の浅い岩石地にアカヤシオ、シロヤシオが多い。
	京 丸 山 の シロヤシオ キョウマル シャクナゲ	既 設	37.49	438に、440ろ、 441ろ、442ろ、 474に、475と、 524ろ、525は、 526に、531ろ、 532ろ	ブナを主体とした林分で、やせ尾根の岩石地にシロヤシオが多く、キョウマルシャクナゲは林床にササのない限られた箇所に群生している。

種 類	名 称	既 設 ・ 新 設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
植 物 群 落 保 護 林	川上の冷温帯性	既設	54.03	612 い ₁ 、い ₂ ろ 613 全	ツガを主体としたウ ラジロモミ、ハリモ ミ、ブナであり、ミ ズナラの混生林、岩 石地には天然ヒノキ 上部の尾根にはイラ モミが多い。
	中ノ尾根山の 森林	既 設	137.41	718 ろ 719 ほ 723 全 725 へ、イ～ハ	森林の垂直分布の推 移が確認でき、モ ミ、ツガ、トウヒ、 シラベ等の天然林で ある。
	オツボギの ホソジャクナゲ	既 設	1.23	850 は	遠州地方の一部と、 愛知県の三河地方の み自生するホソバシ ャクナゲの群生地 で学術上貴重である。
	観音山の森林	既 設	4.60	162 に	江戸時代の植栽と推 定される高齢の、ス ギ林に広葉樹が侵入 して、天然林的な林 相を呈しており、学 術上貴重である。
	本 坂 峠 の ヤブツバキ	既 設	1.60	31 へ	樹齢200年以上に及 ぶ、ヤブツバキが群 生しており、学術上 貴重である。
植 物 群 落 保 護 林 計			435.75	7箇所	

(2) 緑の回廊の名称及び区域
該当なし

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名 称	既設・新設	面積 (ha)	位 置 (林 小 班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然休養林	奥 浜 名	既 設	1112.33 森林スポーツゾーン 76.70 風致探勝ゾーン 1035.63	58 い～に 59 全 60 全 62 全 64 い、は～へ、ち、わ～よ 65 全 66 全 67 い～る 68 い ₁ ～わ 69 全 70 い～と ₁ 、ぬ～よ 71 い ₁ 、い ₂ 、は～か、た、れ、つ ₁ 、つ ₂ 79 い ₁ ～ろ、ほ、へ 80 い ₁ 、い ₃ ～に、へ～ち、ぬ、る 81 い～へ、り、ぬ 82 い～へ、ち～り、る、か～よ ₂ 83 ろ、ほ～と 84 い、ろ、に～と、る、か 85 い、は、に、へ、と 86 い～り ₂ 87 ろ 92 ろ 104 い、は、に 107 い～へ、ち、り、る、わ 108 い ₁ ～ろ、に ₁ 、に ₂ へ～ぬ、わ、よ、れ、そ 109 い、は、ほ、ち～り ₂ 、る～わ ₂ 、よ、れ～つ ₄ 、な～む、の	浜名湖と田園風景の眺望景観や浜名湖周辺からの山岳風景の眺望に優れ、高速道路からの交通の便が良いため、ハイキング等の日帰り利用が多い。	育成複層林へ導くための施業（以下、育成複層林施業という。） 間伐面積 224.49ha	整備されている代表的な施設は以下のとおり 実施主体：国 ・園地 ・野営場 実施主体：静岡県 ・歩道 ・展望台 実施主体：浜松市 ・歩道 ・園地 ・展望台 ・管理棟 ・テイクオフ場	国が整備する施設整備の計画なし	

種類	名 称	既設・ 新設	面積 (ha)	位 置 (林 小 班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自 然 休 養 林	奥 浜 名			110 い～と、り、る、わ 111 い～は 114 い～に 115 い、ろ、に～へ 116 い～に、へ～ち 117 い ₁ 、い ₂ 、は～へ 118 全 121 ほ 122 ろ ₁ ～へ、ち 125 ほ～り 126 い～る 127 い、ろ、と 128 い		育成複層林業施			
				----- 64 ろ、と、り～る、た 71 よ、そ 79 は、に、と～り 80 ほ、り 81 と 82 と、ぬ、わ 83 い、は、に、ち 84 は、ち～ぬ、わ 85 ろ、ほ 87 い、は、に 92 い、は、に 107 と、か 108 ほ 109 ろ、に、へ～と2 109 ぬ ₁ 、ぬ ₂ 、か、た、ね、う 110 ち、ぬ 122 と		天然生林へ導くための施業 (以下、天然生林施業という。)			
				----- 67 イ～ホ、ト、 68 イ		林地以外			

種類	名 称	既設・新設	面積 (ha)	位 置 (林 小 班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然休養林	奥 浜 名			71 イ～ハ 79 イ、ロ 80 イ 81 イ 82 イ～ト 83 イ～ホ 86 イ、ロ 104 イ 107 イ 108 イ 109 イ、 110 イ 111 イ 114 イ 116 イ、ロ 117 イ 125 イ 126 イ、ロ 128 イ		林 地 以 外			
自 然 休 養 林 計			1,112.33						
自然観察教育林	京 丸	既 設	5.21	514 ほ 515 は ----- 514 イ 515 イ～ハ	高齢級のスギ、ヒノキがあり、森林環境教育の利用に適している。	天然生林施業 ----- 林 地 以 外	実施主体：国 ・歩道 ・見本林	国が整備する施設整備の計画なし	
	小 笠 山	既 設	40.78	238 に 239 ほ～と 241 へ 242 に～と	常緑広葉樹と落葉広葉樹の混生する天然林であり、約 130 種に及ぶ野鳥の声を聞きながら、ウバメガシ	育 成 複 層 林 業 施	実施主体：静岡県 ・歩道	国が整備する施設整備の計画なし	

種類	名 称	既設・新設	面積 (ha)	位 置 (林 小 班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然観察教育林	小 笠 山			234 は 235 は 236 は	等の天然林の中を散策でき、自然探勝・観察に最適である。	天然生林施業			
	多 米 峠	既 設	9.08	7 い ----- 7 イ、ロ	浜名湖と田園風景の眺望景観及びヤブツバキ、カシ類、ヒコサンヒメシヤラ等の混生する天然林が美しい。	天然生林施業 ----- 林 地 以 外	実施主体：湖西市・歩道	国が整備する施設整備の計画なし	
自然観察教育林計			55.07						
森林スポーツ林	観 音 山 スポーツ林	既 設	29.85	159 ろ 160 い 161 い ----- 156 イ 157 ロ 158 イ	都田川の溪谷と人工林に広葉樹が混生する森林美に加えて、「静岡県立観音山少年自然の家」の自然探索、ハイキング、キャンプ等の活発な利用がある。	育 成 複 層 林 施 ----- 林 地 以 外	実施主体：静岡県・少年自然の家・歩道・運動広場	国が整備する施設整備の計画なし	
森林スポーツ林計			29.85						
風景林	白 倉	既 設	54.14	732 い 733 い 741 い	新緑と紅葉の森林美と溪流沿いの自然美がある。	天然生林施業	既存の施設なし	国が整備する施設整備の計画なし	
	弓 張 山 系	既 設	152.26	7 に 10 ら 22 か 31 ぬ、る、れ 32 わ～よ ₂ 33 る ₁ 、る ₂ 34 へ 35 り ₁ 、り ₂ 36 い ₂ ～ろ、る ₁ 、わ、か	浜名湖周辺からの山岳風景と山頂からの浜名湖等の眺望景観があり、東方に富士山、南方に浜名湖と遠州灘、西方には渥美半島を望むことができ、自然散策、ハイキングに利用されている。	育 成 複 層 林 施 間伐面積 7.31ha	実施主体：湖西市・歩道	国が整備する施設整備の計画なし	

種類	名 称	既設・ 新設	面積 (ha)	位 置 (林 小 班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考	
風景林				45 へ 46 は、ち、り 47 い、は、に 48 か 49 い、は ₂ 50 い ₂ ～ろ ₁ 、は ₁ 、 に ₁ 、へ 56 ろ		育成複層林 施業				
				7 わ、か 10 い、ろ、と 11 へ 12 は 30 そ 33 ほ 34 ろ 35 い 36 い ₁ 、い ₄ 、い ₅ 46 と 47 ろ、ほ 48 る、わ 49 は ₁ 50 い ₁ 、ろ ₂ 、は ₂ 、に ₂ 、ほ、と 51 は 53 へ ₁ ～へ ₄		天然生林施業				
				10 イ 12 イ 22 イ、ロ 30 イ 31 ハ～ホ、チ 36 イ 45 イ、ロ		林地以外				
風景林計			206.40							

種類	名 称	既設・ 新設	面積 (ha)	位 置 (林 小 班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風 致 探 勝 林	千 石 平	既 設	102.69	407 ほ 409 ろ、は 410 ろ、は 419 い、ろ 420 ろ、は 605 ろ 609 ろ 610 ろ 611 ろ	ブナ、モミ、ツガ等を主体とする亜高山地帯の天然林が美しい。	天 然 生 林 施 業	実施主体：国 ・歩道	国が整備する施設整備の計画なし	
風 致 探 勝 林 計			102.69						
合 計			1,506.34						

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

名 称	区 域 (林小班)		面 積 (ha)	森 林 施 業 の 種 類	林 道 の 開 設 等	設 定 年 及 び 有 効 期 限	備 考
浜 松 市 三ヶ日町 日比沢地区	民	4を	1.23	間 伐 (0.97ha)	—	平成26年4月1日 から 平成30年3月31日	
	国	27い～は 28い、ろ、 は、と ぬ	40.22	間 伐 (21.28ha)	森林作業道開設 (650m)		

8 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種 類	名 称	設 定 年 月	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考
試 験 地	択伐試験地	S15	1.37	838 い	
	天然更新試験地	S23	1.00	865 い	
	複層林施業試験地	S23	3.13	865 ろ	展示林と併記
	択伐試験地	S23	3.07	865 に ₁ ～に ₃	
	植栽本数試験地	S23	2.55	865 ほ1	展示林と併記
	大 谷 ヒ ノ キ 収 穫 試 験 地	S26	2.24	82 ほ	モデル林と 併記
	間伐試験地	S27	3.01	865 は1、は2	
	植栽本数試験地	S28	1.08	865 り	
	都 沢 ヒ ノ キ 収 穫 試 験 地	S49	1.85	312 ろ	
	天然林施業試験地	H元	8.40	795 は1～は3	
試 験 地 計			27.70		
展 示 林	スギ品種別施業展示林	S13.4	0.24	844 ち	
	スギ品種別施業展示林	S13.4	0.25	846 ほ	
	瀬尻スギ展示林	S23.4	3.06	866 と	明治21年に 植栽された高齢 スギ人工林

種 類	名 称	設 定 年 月	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考
展 示 林	間伐施業展示林	S63.4	0.44	37 ろ2	
	天然林施業展示林	S63.4	0.52	51 ち2	
	天然林施業展示林	S63.4	3.07	334 ほ	
	複層林施業展示林	S63.4	3.84	472 に1	
	間伐施業展示林	S63.4	0.18	514 に2	
	天然林施業展示林	S63.4	1.59	805 へ	
	複層林施業展示林	S63.4	3.13	865 ろ	
	間伐植栽本数施業展示林	S63.4	2.55	865 ほ1	
	スギ・ヒノキ品種別展示林	H6.4	1.18	869 わ	
展 示 林 計			20.05		
検 定 林	試植検定林	S41	0.82	37へ	
	一般次代検定林	S42	0.25	207 い2	
	地域差検定林	S52	0.11	833 り	
	地域差検定林	S52	0.32	837 ち	
	一般次代検定林	S53	0.43	208 へ2	
	一般次代検定林	S53	1.70	863 へ	
検 定 林 計			3.63		

種 類	名 称	設定年月	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考
遺伝子保存林	アカマツ遺伝子保存林	S42	1.66	391 い2	
遺 伝 子 保 存 林 計			1.66		
精英樹保護林	ス ギ 気 田 1 号	S33	0.30	625 に	
	ス ギ 浜 松 1 号	S36	0.18	145 は	
	ヒ ノ キ 浜 松 1 号	S36	0.15	60 は	
	スギ気田105号	S42	0.20	444 る	
	ヒ ノ キ 水 窪 1 号	S52	0.20	853 ほ	
	ヒ ノ キ 水 窪 2 号	S52	0.50	861 ち	
精 英 樹 保 護 林 計			1.53		
森 林 施 業 モ デ ル 林	森林と人との共生林	H.13	2.24	82 ほ	ヒノキ複層林施業
森 林 施 業 モ デ ル 林 計			2.24		
合 計			56.81		

(注) 合計欄の数量は、重複面積を計上した。

(2) フィールドの提供

対象地 (林小班)	設 定 の 目 的	備 考
157 へ 158 ろ	社会貢献の森 (観音山少年自然の家ふれあいの森)	設 定：平成13年7月 実施主体：静岡県立観音山少年自然の家 面 積：2.79ha
157 に 158 に	社会貢献の森 (引佐町観音山水源の森)	設 定：平成13年11月 実施主体：引佐町観音山水源の森 面 積：9.24ha
158 は	社会貢献の森 (連合西部ふれあいの森)	設 定：平成14年1月 実施主体：連合静岡東遠地域協議会外 4 面 積：4.79ha
156 と	社会貢献の森 (スズキの森)	設 定：平成18年2月 実施主体：スズキグリーン倶楽部 面 積：0.82ha
9 よ ₂	社会貢献の森 (アスモの森)	設 定：平成24年4月 実施主体：アスモ(株) 面 積：0.23ha
236 イ ₂	社会貢献の森 (萬象之森・鶴羽實)	設 定：平成23年4月 実施主体：(有)武蔵野ロゴス学院 面 積：0.24ha

(3) 森林共同施業団地

該当なし

(4) その他

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法

位 置 (林 小 班)	面 積 (ha)	施 業 方 法
260 ち	2.43	育成単層林施業
7 と～る 8 ろ 10 へ、ち、ぬ、る、か～れ 11 ぬ 12 ろ、に～へ、ち 22 い～に、へ、る、わ 30 ぬ、わ 33 に、ち～ぬ 34 い 48 ぬ 50 り ₁ ～わ 51 い ₁ 、い ₂ 、に、へ、と1 53 い、は～ほ 55 に、ほ 56 い 156 ほ、へ 157 ろ、は 158 い～に 159 い 160 ろ～ぬ 161 ろ～ほ 162 い～は、ほ 234 ろ ₁ 、に ₁ 、に ₂ 、へ 235 い、に、ほ、へ ₁ 、と～り 236 い、ほ、へ ₁ 、へ ₃ 、と 237 い ₁ ～ろ ₂ 、ほ、と 240 い ₁ ～ろ、に ₁ ～ほ 241 い～は、と、り ₁ ～わ 243 い ₁ ～ろ、に～り ₁ 、り ₃ 、ぬ ₂ 、る 244 は ₁ ～へ ₂ 245 い 246 い～に 247 い～は 248 い	632.60	育成複層林施業

位 置 (林 小 班)	面 積 (ha)	施 業 方 法
249 ろ～ほ、ち、ぬ 250 い～ほ、と ₁ 、と ₂ 251 い、ろ 252 い、ほ、へ 253 い～は、ほ～と 255 い ₁ 256 い、ろ、へ ₁ 、と 257 い～ろ ₂ 259 い ₁ ～ろ 260 い、ろ、に～へ、ち 847 ろ～に 848 い 868 い、は ₁ ～へ		育成複層林施業
8 い 9 い 10 は、つ～な 11 と、り、わ～よ 12 と、り 22 ほ、た 30 い、ち、り、る、よ、た、つ 33 へ、わ 46 に 48 り 50 ち、か 51 い ₃ 、ろ、ほ、と ₂ 156 ち 157 ほ 158 ほ 235 へ ₂ 236 へ ₂ 237 へ、ち 240 は 241 ち 243 は、り ₂ 、わ 246 ほ 249 り、る、わ 250 へ ₂ 252 ろ、に 253 に	109.17	天然生林施業

位 置 (林 小 班)	面 積 (ha)	施 業 方 法
260 は、と		天然生林施業
22 ハ～ホ	27.31	林 地 以 外
31 ト		
137 イ		
156 ロ、ハ		
157 イ、ハ		
234 ロ～ニ		
236 ハ、ニ		
237 ロ		
239 イ		
241 イ		
242 イ		
243 イ、ロ		
245 イ		
246 イ		
249 イ～ハ		
250 イ		
252 イ		
253 イ		
257 イ		
847 イ		
848 イ、ハ		
849 イ		
868 イ、ロ		
計	771.51	

(注) (1)、(2) の箇所を除く。